

2017年度 事業報告

NPO法人 おおさかこども多文化センター

I 事業期間

2017年4月1日 ～ 2018年3月31日

II 事業の成果

NPO 法人を設立して7年が過ぎ、NPO 法人おおさかこども多文化センター(以下オコタック)としての知名度も上がり着実に実績作りがなされてきた。基本事業のひとつである「大阪府日本語教育学校支援事業」は7年度目を終了し、事業対象の府立高校のみならず、相談業務を通して小中学校、国際交流協会、自治体との信頼関係の構築を進めていることは、創立以来変わらない。本年度も取り組んだ府内高校生による地下鉄通訳案内ボランティア活動は9校が参加した。当初の目的であった渡日生の自己肯定感の向上、存在の社会的アピールを多少とも達成できた。併せて、NPO創立以来実施している外国にルーツを持つ子どもの包括的教育支援に関わる活動として、日本語教育学習会、多言語絵本のセミナー、外国人家族のため進路相談会の実施をした。教員や地域の支援者のスキルアップや外国人家族に必要な情報提供に役立った。また、MS&ADグループ、阪急阪神ホールディングス(株)より用途を限定しない寄付をいただき、ニュースレターの発行などに充当するなど、経済的基盤の整備を進めることができた。

2017年度も引き続き、例年掲げている「出会い、ふれあい、まなびあい、育ちあう場」の提供を様々な形でおこなった。その一例として、府内の「外国にルーツをもつ子どもたちの夢実現」を応援する趣旨で活動する団体と協働し、新たな取り組みを通じて、「つながる」を具体化し、これからの事業への可能性を示唆する1年となった。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に関わる事業

(1)(事業名) 大阪府日本語教育学校支援事業【ピアにほんご】(大阪府教育委員会委託事業)

(内容) 大阪府立高校に学ぶ日本語指導の必要な生徒のための教育支援事業。

教育サポーター派遣、保護者懇談通訳派遣、日本語教育教材、資料の紹介や情報提供、相談員による相談業務、高校生活オリエンテーション、教育サポーターの交流会。

(実施期間) 2017年4月 ～ 2018年3月

(事業の対象者) 各府立高校

(収入)7,578,000円 (支出)7,583,168円

(2)(事業名) 府内高校生による訪日観光客への地下鉄案内通訳ボランティア事業

(大阪市ボランティア活動振興基金助成金事業)

(内容) 当事業を開始して3年目にあたり、参加校は新たに私学を含めた3校が増え9校となった。2018年度よりの大阪市交通局の民営化に伴う移行作業の時期にも関わらず、大阪市交通局には協力と支援を受けて、事業を無事終了した。今年度はこれまでのサービスマネージャーとの協働に加え、なんば駅、日本橋駅各駅職員との協働も開始し、新たな展開となった。(ボランティア活動日数53日、参加生徒延べ人数286名。)

(実施期間) 2017年4月 ～ 2018年3月

(事業の対象者) 府内の外国につながる高校生

(収入)400,000円 (支出)497,068円

(3)(事業名) 講師・通訳派遣事業および翻訳事業

(内容) 研修講座の講師、通訳、非常勤講師など、当 NPO が推薦する人材を、自治体、国際交流協会、小・中・高校等に紹介した。また、翻訳事業を行った。

(事業の対象者) 大阪府教育委員会、大阪府内市町村教育委員会、各地国際交流協会、大阪府立高校、府内小・中学校、法律事務所、(株)K-サポート

(収入) 391,520 円 (支出) 329,580 円

(4)(事業名) 外国にルーツをもつ子どもの包摂的支援に関わるセミナー

(大阪府福祉基金地域福祉振興助成金事業)

(内容) 多文化な子どもの教育に関する学習会、外国人家族のための高校進学相談会、絵本を介した多文化理解セミナー

(実施日程) 第1回/外国にルーツをもつ子どもの「書く力」を育てる学習支援 7月9日

第2回/外国人家族のための高校進学説明・相談会 11月18日

第3回/「絵本を通じて多文化に出会う場づくり」セミナー(大阪市立中央図書館共催)12月10日

(事業の対象者)外国につながる子どもの人権や貧困と教育に関わる活動に興味を持つ教育関係者、およびボランティア、外国人家族とその子どもたちなど

(収入) 198,100 円 (支出) 200,197 円

(5)ヒューライツ大阪との共催事業

(内容)移住者・移住労働者、外国につながる子ども人権に関わるセミナー

両団体の活動で重なる課題についてのセミナーを開催

(実施日程) 第1回 最近気になる国・地域からの子どもをめぐって ネパール編 6月3日

第2回 最近気になる国・地域からの子どもをめぐって ムスリム編 7月29日

第3回 最近気になる国・地域からの子どもをめぐって ベトナム編 9月2日

(収入) 0 円 (支出) 0 円

(6)(事業名) 教育相談事業、文献・資料の収集と公開、及びリソースセンターとしての環境整備

(内容) 外国にルーツをもつ子どもたちの教育支援・多文化社会の実現に役に立つ資料・教材や、多言語の絵本を含む文献を収集して公開中。

(収入) 0 円 (支出) 3,200 円

(7)(事業名) 渡日生の就労支援への土台づくり事業

(内容)上記(2)(事業名) 府内高校生による訪日観光客への案内通訳ボランティア事業に統合したため、実質的な活動は行わなかった。

(収入) 0 円 (支出) 0 円

(8)(事業名) 情報発信

(内容) 隔月でニュースレター「OKoTaC(オコタック)通信」を編集・発行し(年6回)、外国にルーツをもつ子どもたちに関するタイムリーな情報を伝える。(2017年度は第34号~39号を発行)ホームページや、Facebookなど SNS の活用により情報発信を充実させた。

(収入) 0 円 (支出) 36,288 円

- (9)(事業名) 企業・関連団体との連携と、NPO「おおさかこども多文化センター」としての実績作り。
(内容) 日本弁護士連合会 外国人支援委員会の弁護士 8名の表敬訪問があり、弁護士会と連携、協力を模索することを合意した。阪急・阪神ホールディングス(株)の H2O サンタプロジェクトを通じて、オコタックの広報、寄付金収集への協力を得た。
(収入) 0円 (支出) 0円
- (10)(事業名) 多言語絵本「ええぞ、カルロス」動画CD作成
(内容) 大阪市人権絵本原作コンクール入選作品「ええぞ、カルロス」多言語に翻訳した絵本を動画CDを作成した。協力グループ:アイ・ピー・アイ株式会社、多言語絵本の会 RAINBOW グループ
(収入) 0円 (支出) 1,702円
- (11)(事業名) インターンシップ受け入れ事業
(内容)大阪大学 未来共生イノベーター博士課程プログラムで5名のインターンを受け入れ、下記タイトルで外国にルーツを持つ子どもの教育支援学習会開催の協力
*「やさしい日本語」によるコミュニケーション ～ 学校教育の現場 ～ 7月17日
(収入)0円 (支出)0円
- (12)(事業名) 会員に向けたセミナー・情報交換会
(内容)「外国人児童生徒の複数言語能力の研究—家庭言語環境からみえること」
～保護者へのアンケート調査とインタビューを通じて～
講師: 友沢 昭江さん(桃山学院大学国際教養学部教員)
(実施日程) 5月27日(土)10:40～12:00
(参加者) 24名
(事業の対象者) NPO おおさかこども多文化センター正会員および賛助会員、その他希望者
(収入) 0円 (支出) 0円

IV 会員総会の開催状況

第7回通常総会

- (日 時) 2017年5月27日(土) 10時～10時40分
(場 所) ヒューライツ大阪 セミナー室
(社員総数) 85名
(出席者数) 72名(うち委任状出席者数53名)
(内 容) 2016年度事業報告、決算報告、監査報告等
役員の選任
2017年度事業計画、予算等

以上のすべての案件が原案通り可決された。

V 理事会その他の役員会の開催

理事会及び理事情報交換会 開催回数 2回 2月1日、5月21日